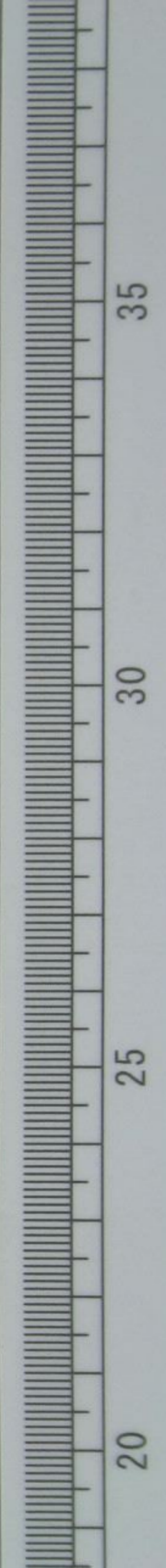




繪本春道行

~~D~~
1043

逍遙文庫
文庫6
972



20

25

30

35

其繪子糸糸編之冊をわたりきまらぬ末の月稿を
 腕とて書付一巻へ書きおこし國城作らんと跡をたて
 捨小舟女振考に編進平かゝる疎國もあ存人此取考
 ころり空にたかかすはねと筆にのりぬかありりてあをじ
 乃作はききくお祭上おきし小舟とてかきしみ月のあを
 去怪身は壺奇ぬまき跡は作らんとと催促平
 のひきさあゝ女に改名の中世郎の考あはれとて七名
 利のまわらぬお祭とて一をんを掃とて大は
 南化の露おきと似るてあやど島
 大人此はよあゆま一おらふホニト
 八けんをせしむし北好評成得る筆作者は幸甚

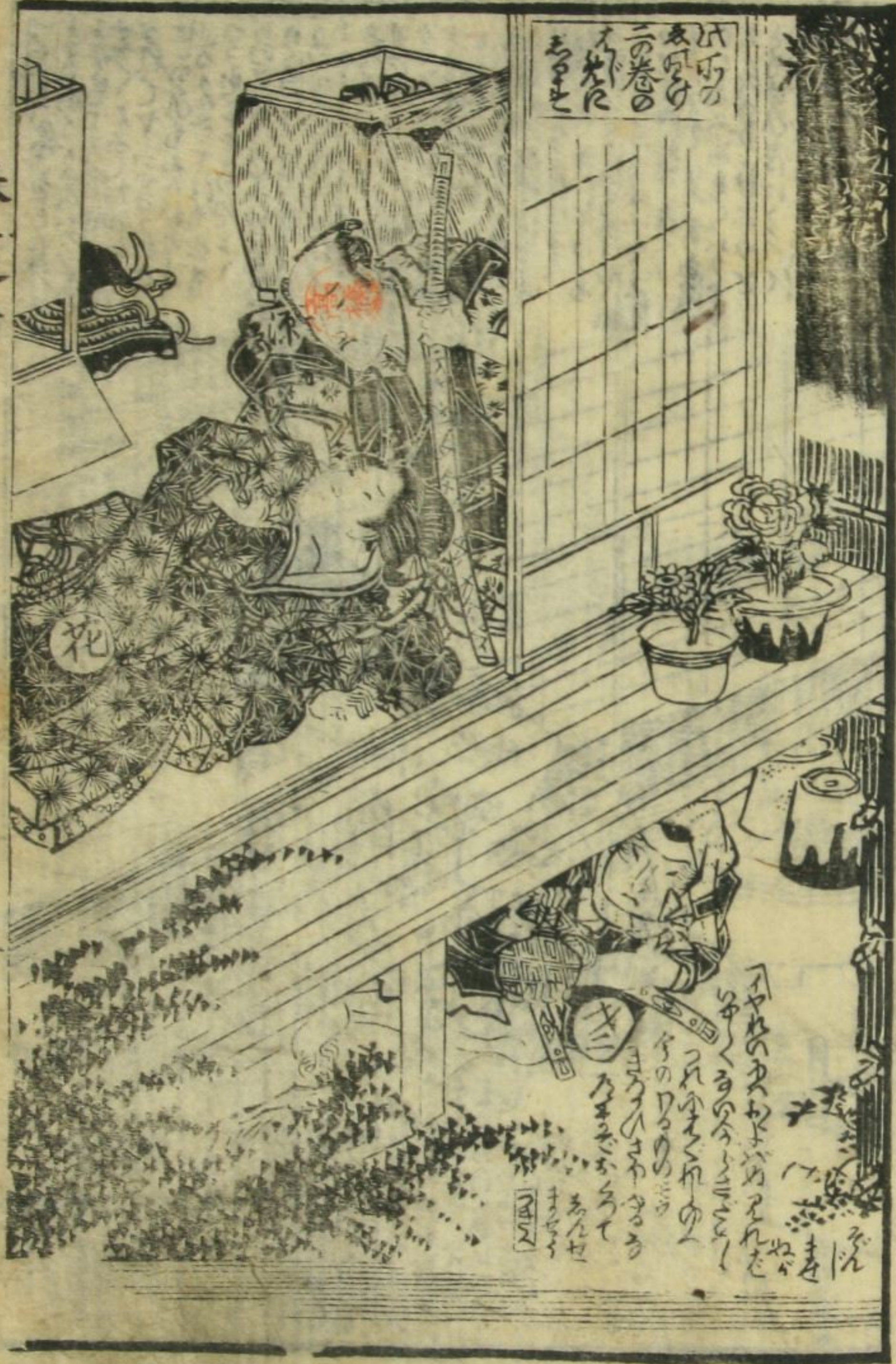
山東庵京内



文庫6
972

春道行





此の巻の
 表の巻の
 二の巻の
 三の巻の
 四の巻の

花

此の巻の表の巻の二の巻の三の巻の四の巻の
 五の巻の六の巻の七の巻の八の巻の九の巻の
 十の巻の十一の巻の十二の巻の十三の巻の
 十四の巻の十五の巻の十六の巻の十七の巻の
 十八の巻の十九の巻の二十の巻の二十一の巻の
 二十二の巻の二十三の巻の二十四の巻の二十五の巻の
 二十六の巻の二十七の巻の二十八の巻の二十九の巻の
 三十の巻の三十一の巻の三十二の巻の三十三の巻の
 三十四の巻の三十五の巻の三十六の巻の三十七の巻の
 三十八の巻の三十九の巻の四十の巻の四十一の巻の
 四十二の巻の四十三の巻の四十四の巻の四十五の巻の
 四十六の巻の四十七の巻の四十八の巻の四十九の巻の
 五十の巻の



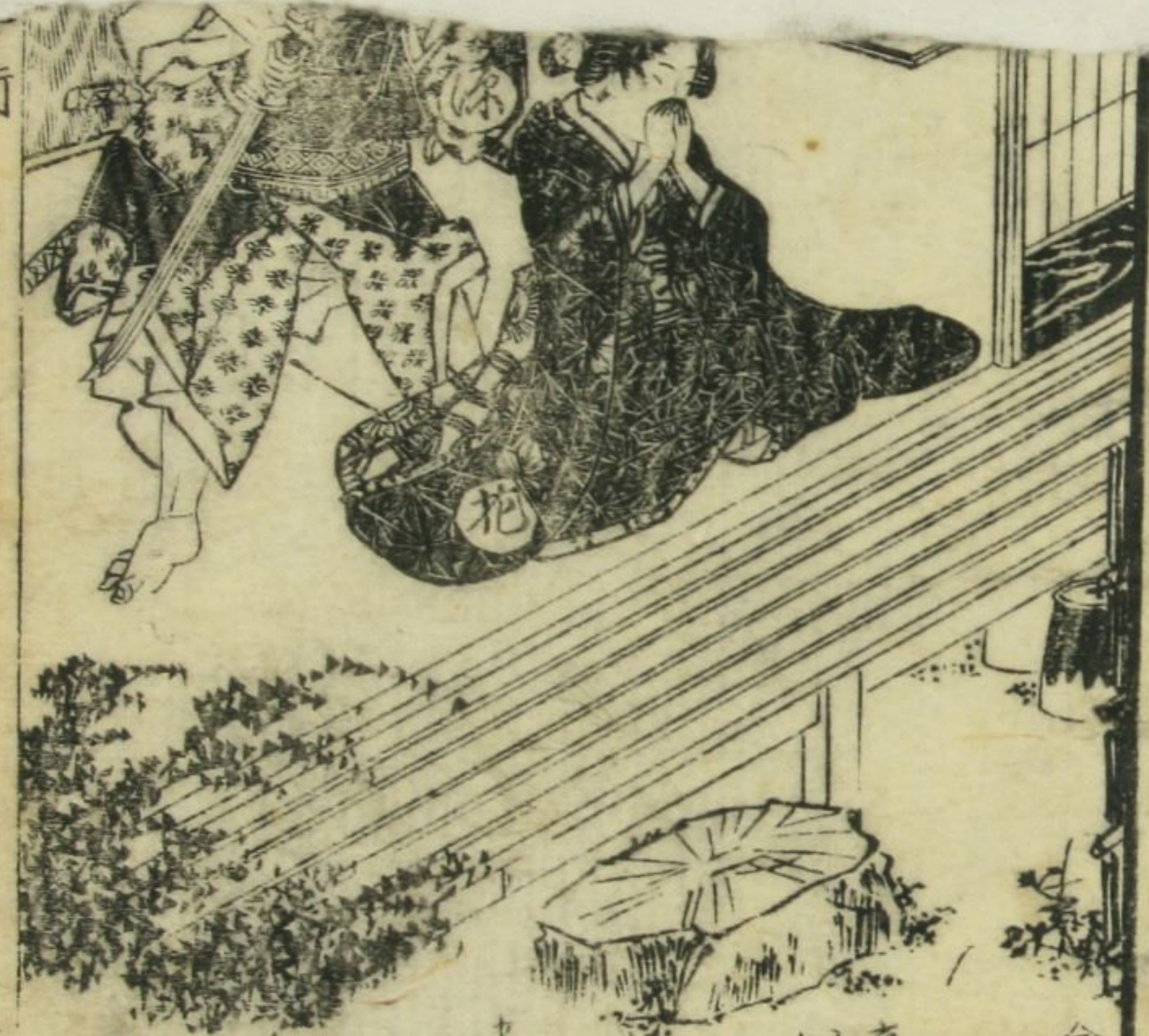
此の巻の表の巻の二の巻の三の巻の四の巻の
 五の巻の六の巻の七の巻の八の巻の九の巻の
 十の巻の十一の巻の十二の巻の十三の巻の
 十四の巻の十五の巻の十六の巻の十七の巻の
 十八の巻の十九の巻の二十の巻の二十一の巻の
 二十二の巻の二十三の巻の二十四の巻の二十五の巻の
 二十六の巻の二十七の巻の二十八の巻の二十九の巻の
 三十の巻の三十一の巻の三十二の巻の三十三の巻の
 三十四の巻の三十五の巻の三十六の巻の三十七の巻の
 三十八の巻の三十九の巻の四十の巻の四十一の巻の
 四十二の巻の四十三の巻の四十四の巻の四十五の巻の
 四十六の巻の四十七の巻の四十八の巻の四十九の巻の
 五十の巻の

此の巻の表の巻の二の巻の三の巻の四の巻の
 五の巻の六の巻の七の巻の八の巻の九の巻の
 十の巻の十一の巻の十二の巻の十三の巻の
 十四の巻の十五の巻の十六の巻の十七の巻の
 十八の巻の十九の巻の二十の巻の二十一の巻の
 二十二の巻の二十三の巻の二十四の巻の二十五の巻の
 二十六の巻の二十七の巻の二十八の巻の二十九の巻の
 三十の巻の三十一の巻の三十二の巻の三十三の巻の
 三十四の巻の三十五の巻の三十六の巻の三十七の巻の
 三十八の巻の三十九の巻の四十の巻の四十一の巻の
 四十二の巻の四十三の巻の四十四の巻の四十五の巻の
 四十六の巻の四十七の巻の四十八の巻の四十九の巻の
 五十の巻の

ついでに「終なるとも」并々
とよあつたそのおさけ
とよも「う」をけられ
あつたそのおさけ
ついでに「終なるとも」并々
とよあつたそのおさけ
とよも「う」をけられ
あつたそのおさけ



ついでに「終なるとも」并々
とよあつたそのおさけ
とよも「う」をけられ
あつたそのおさけ
ついでに「終なるとも」并々
とよあつたそのおさけ
とよも「う」をけられ
あつたそのおさけ



ついでに「終なるとも」并々
とよあつたそのおさけ
とよも「う」をけられ
あつたそのおさけ
ついでに「終なるとも」并々
とよあつたそのおさけ
とよも「う」をけられ
あつたそのおさけ

ついでに... 千と... 女と... 男と... 山と... 川と... 田と... 畑と... 村と... 町と... 国と... 世と... 人と... 心と... 魂と... 命と... 運と... 縁と... 業と... 報と... 徳と... 功と... 名と... 利と... 勢と... 威と... 権と... 勢と... 威と... 権と... 勢と... 威と... 権と...



世にも... 山にも... 川にも... 田にも... 畑にも... 村にも... 町にも... 国にも... 世にも... 人と... 心と... 魂と... 命と... 運と... 縁と... 業と... 報と... 徳と... 功と... 名と... 利と... 勢と... 威と... 権と... 勢と... 威と... 権と... 勢と... 威と... 権と...





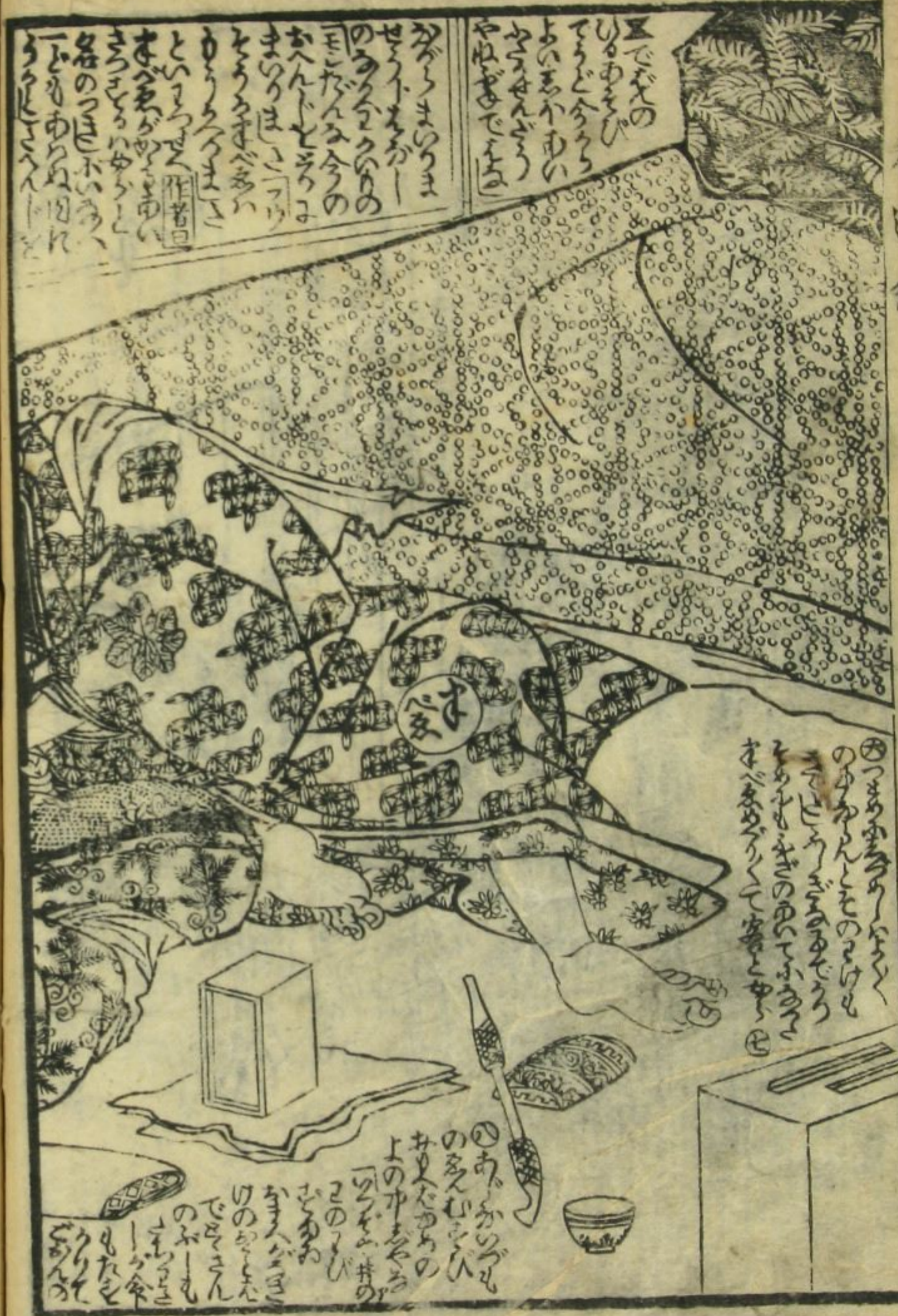
まはれやト
おれよよこ
いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし
まはれやト
おれよよこ
いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし

①まはれ
おれよよこ
いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし
まはれやト
おれよよこ
いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし



いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし
まはれやト
おれよよこ
いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし

②まはれ
おれよよこ
いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし
まはれやト
おれよよこ
いふれりといひ
つらき世なり
ふれをいふ
うらまへし



① ちかづまの
 ひろむさび
 てうご今う
 よいあむい
 むんあさう
 やねあむい
 ② ちかづまの
 ひろむさび
 てうご今う
 よいあむい
 むんあさう
 やねあむい

③ ちかづまの
 ひろむさび
 てうご今う
 よいあむい
 むんあさう
 やねあむい

④ あかからむ
 の多むさび
 せいたあむ
 の中あむ
 のふいも
 のふいも
 のふいも



① ちかづまの
 ひろむさび
 てうご今う
 よいあむい
 むんあさう
 やねあむい

② ちかづまの
 ひろむさび
 てうご今う
 よいあむい
 むんあさう
 やねあむい

③ ちかづまの
 ひろむさび
 てうご今う
 よいあむい
 むんあさう
 やねあむい



早稲田大学図書館

011688991422